

筑波大学人間総合科学研究科

生涯発達科学専攻

令和2年度入学試験

外国語試験問題

**【注意】**

- 試験問題は、問題1の(1)(2)、問題2、問題3の計4問です。
- 答案用紙は4枚、下書き用紙は4枚あります。
  - ・ 答案は、問題1(1)、問題1(2)、問題2、問題3それぞれの答案用紙1枚以内にまとめてください。
  - ・ 下書き用紙は、自由にお使いください。
- 答案用紙には、受験番号を必ず記入してください。
- 答案は、各問題番号を必ず明記したうえで、それぞれ指定された字数で作成し、答案用紙の裏面は使用しないでください。
- 試験終了後、この問題冊子と下書き用紙も回収しますので、持ち帰らないでください。

問題 1 . 以下の英文は、Alfred Benjaminによる著書The Helping Interview With Case Illustrationsの一部である。これを読み、設問（１）、（２）に答えなさい。

（１）下線部①②③を日本語に訳しなさい（600字以内）。

（２）筆者は、一人の人間が他者を理解するための３つの方法について述べている。その３つの方法と具体例を、本文の記載に基づき、日本語で簡潔に説明しなさい（600字以内）。

著作権にあたるため、この部分は公開できません。

[出典： Benjamin, A. (1987). *The Helping Interview With Case Illustrations*. Boston: Houghton Mifflin. pp.81-83. 一部改変]

問題 2. 以下の英文を読み、下線部を日本語に訳しなさい（600 字以内）。

著作物にあたるため、この部分は公開できません。

[出典 : Withagen A., Heins, L., Blok A., Betten, A., Buurmeijer, A., Mul, M., & Oosterlaak, L. (2010). *In Touch. Helping Your Blind Child Discover the World*. Huizen: Royal Dutch Visio, Centre of Expertise for Blind and Partially Sighted People. 一部改変]

問題3. 以下の英文は、働く人の疾病と環境について因果関係および相関関係について述べたスピーチの一部である。以下の英文を読み、(1)～(10)にあてはまる用語を、12ページの選択肢から選び、該当するカタカナを解答欄に記入しなさい。なお、同じ番号には同じカタカナが入る。

著作物にあたるため、この部分は公開できません。

[出典: Hill, A.B. (1965). The environment and disease: Association or causation? *Proceedings of the Royal Society of Medicine*, 58, 295–300.一部改変]

#### 選択肢

- ア. antecedents
- イ. causation
- ウ. enormous
- エ. frequency
- オ. hazards
- カ. immediate
- キ. mortality
- ク. particular
- ケ. prospective
- コ. strength